

2023年度 日本工学院専門学校											
建築設計科											
建築・インテリア設計概論											
対象	1年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	縄田 美佐子 他口			実務 経験	有	職種	建築設計／一級建築士口				
担当教員紹介											
2×4住宅メーカーにおいて設計・監理、設計事務所において住宅・店舗・保育園の設計・監理、その後は公共建築専門の設計事務所において公営住宅、警察施設などの設計・監理をし幅広い業務経験を持つ。											
授業概要											
建築・インテリアデザインに欠かすことの出来ないカラーコーディネート、マテリアルコーディネートの基礎を学ぶ。事例調査を行い、素材や色彩が空間に与える影響を分析する。模型制作を通して空間の演出ならびに表現方法を習得する。											
到達目標											
次の3点を到達目標とする。 ①カラーコーディネートの考え方が理解出来る。 ②マテリアルコーディネートの考え方が理解出来る。 ③提案内容に合わせ色彩・素材を選定し、模型で表現出来る。											
授業方法											
講義と実習を中心に授業を進め、理解度を深める。コンセプトに合わせた素材、色彩を選定し、模型制作を行う。発表会での教員による評価をもとに、理解の到達度を確認する。											
成績評価方法											
提出物、授業態度、平常点、などを総合的に判断する。											
履修上の注意											
配布プリント、製図道具、トレーシングペーパー、色鉛筆、スケッチブック、メジャー(コンパックス)を毎回持参すること。 出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得(学生用)を守ること。											
教科書教材											
毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	【term1】オリエンテーション、カラーコーディネート(色彩が空間に与える効果を分析する)										
第2回	【term1】マテリアルコーディネート(素材が空間に与える効果を分析する)										
第3回	【term1】小空間の提案(色彩・マテリアルの検討を行う)										
第4回	【term1】小空間の提案(プレゼンテーションを行う)										
第5回	【term2】オリエンテーション、カラーコーディネート(色彩が空間に与える効果を分析する)										

2023年度 日本工学院専門学校	
建築設計科	
建築・インテリア設計概論	
第6回	【term2】 マテリアルコーディネート（素材が空間に与える効果を分析する）
第7回	【term2】 小空間の提案（色彩・マテリアルの検討を行う）
第8回	【term2】 小空間の提案（プレゼンテーションを行う）
第9回	【term3】 オリエンテーション、カラーコーディネート（色彩が空間に与える効果を分析する）
第10回	【term3】 マテリアルコーディネート（素材が空間に与える効果を分析する）
第11回	【term3】 小空間の提案（色彩・マテリアルの検討を行う）
第12回	【term3】 小空間の提案（プレゼンテーションを行う）
第13回	【term4】 オリエンテーション、カラーコーディネート（色彩が空間に与える効果を分析する）
第14回	【term4】 マテリアルコーディネート（素材が空間に与える効果を分析する）
第15回	【term4】 小空間の提案（色彩・マテリアルのプレゼンテーション）